

分類	主な意見	対応
公共交通ネットワーク	地域内交通は公共交通ネットワークとして入れる必要はないか。	地域内公共交通を加え、公共交通ネットワークの考え方を再整理する。（別添資料を参照）
	広域、拠点間、都心ネットワークのイメージ図が分かりづらい。	イメージ図等を追加し、ネットワークの考え方を再整理する。（別添資料を参照）
	都心ネットワークのイメージ図だけではどのような面的な交通網をつくるのか、人を呼びこむためのネットワークをどうするのがよく分からない。	
	移動ニーズや市民の生活の質の向上など、拠点間ネットワークの形成の意味が見えるようにしていかなければならない。	平成22年パーソントリップ調査結果等を活用しながら、具体化に向けた検討を行っていく。
地域内公共交通	移動困難者の対応や経営面などを含めて、地域内のネットワークはこれから十分議論する必要がある。	総合都市交通計画の方向性のとりまとめ後、地域内公共交通の充実を具体化する中で検討を行っていく。
	行政や市民による、このレベルまでは公的に確保していくというようなレベル設定が、地域内で移動格差をなくす意味で必要になってくるのではないか。	
利便性向上・利用促進	利便性向上・利用促進の施策を具体化する中では、効率面、費用対効果を十分踏まえてほしい。	事業の具体化にあたっては、費用対効果等を踏まえながら検討を行っていく。